

災害対策

災害から身を守る、先人からの「千の教え」

～自然災害伝承碑の掲載数が1,000基に到達～

我が国は、その位置、地形、地質、気象などの自然的条件から、昔から数多くの自然災害に見舞われてきました。そして被害を受けるたびに、わたしたちの先人はそのときの様子や教訓を石碑やモニュメントに刻み、後世の私たちに遺してくれました。

その一方、平成30年7月豪雨で多くの犠牲者を出した地区では、100年以上前に起きた水害を伝える石碑があったものの、「石碑があるのは知っていたが、関心を持って碑文を読んでいなかった。水害について深く考えたことはなかった」。(平成30年8月17日付け中国新聞より引用) という住民の声が聞かれるなど、これら自然災害伝承碑に遺された過去からの貴重なメッセージが十分に活かされているとは言えません。

これを踏まえ国土地理院では、災害教訓の伝承に関する地図・測量分野からの貢献として、これら自然災害伝承碑の情報を地形図等に掲載することにより、過去の自然災害の教訓を地域の方々に適切にお伝えするとともに、教訓を踏まえた的確な防災行動による被害の軽減を目指します。

「自然災害伝承碑」とは？

- ◆ 過去に発生した津波、洪水、火山災害、土砂災害等の自然災害に係る事柄（災害の様相や被害の状況など）が記載されている石碑やモニュメント。
※これまでは、概念的に記念碑（ある出来事や人の功績などを記念して建てられた碑やモニュメント）に含まれていました。
- ◆ これら自然災害伝承碑は、当時の被災状況を伝えると同時に、当時の被災場所に建てられていることが多く、それらを地図を通じて伝えることは、地域住民による防災意識の向上に役立つものと期待されます。



自然災害伝承碑
(水害碑：広島県坂町)



(参考) 記念碑の例



(忠犬八子公像：東京都渋谷区)

国土地理院は2019年3月に新たに自然災害伝承碑の地図記号を制定。

顕著な災害に関する自然災害の伝承碑の例

概要	
碑名	東日本大震災慰霊碑
災害名	東日本大震災（2011年3月11日）
災害種別	地震・津波
建立年	2017年
所在地	福島県双葉郡楢葉町大字波倉字坊ノ下地内 龍蔵寺内
伝承内容	平成23年（2011）3月11日、東日本大震災によって楢葉町は震度6強の揺れと大津波に襲われた。波倉地区では、高さ十数メートルの津波により避難誘導中の消防団員を含む8名が犠牲になり、家屋の大部分（25軒）が流失した。犠牲者の御霊を慰め、津波の恐ろしさを後世に伝える。 「大地震だ！津波が来るぞ！高台に逃げろ！」



都道府県別の登録基数

（2021年7月16日時点の公開数：47都道府県299市区町村 1,000基）

出典：国土交通省 国土地理院 <https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/bousaichiri61025.html>

	基数		基数		基数		基数		基数		基数
北海道	33	栃木	10	石川	4	滋賀	7	岡山	15	佐賀	19
青森	12	群馬	12	福井	10	京都	8	広島	38	長崎	16
岩手	109	埼玉	18	山梨	19	大阪	7	山口	13	熊本	11
宮城	43	千葉	16	長野	40	兵庫	44	徳島	23	大分	5
秋田	17	東京	26	岐阜	12	奈良	25	香川	15	宮崎	7
山形	7	神奈川	6	静岡	18	和歌山	35	愛媛	12	鹿児島	22
福島	9	新潟	14	愛知	25	鳥取	6	高知	80	沖縄	6
茨城	32	富山	8	三重	60	島根	12	福岡	14		

災害種別毎の登録基数

災害	洪水	土砂災害	高潮	地震	津波	火山災害	その他
基数※	1,000	411	263	51	388	344	26

※複数の災害種別を有する基があるため、災害種別毎の基数の合計は全体の基数と一致しない。

弊社は損害保険会社8社、生命保険会社8社、少額短期保険会社1社を取扱い、お客様の企業経営から個人のライフプランまで総合的なリスクマネジメントをご提案いたします。現在弊社以外でご契約の保険の証券診断も承りますので、お気軽にご相談ください！

弊社では日頃の営業活動にお客様からの声を活用させていただきたく、弊社ホームページ内に“ひとことカード”のサイトを開設いたしましたので、忌憚ないご意見をお届けくださいますようお願いいたします。
★“ひとことカード”のサイト→



◆当社ホームページで「TOKYO CENTRAL NEWS」のバックナンバーを掲載しておりますので、是非ともご参照ください。